

製品名: フェリチン重鎖ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21358**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:21kD;Observed MW:21kD

抗原情報

遺伝子名	FTH1
別名	FTH1;FTH;FTHL6;OK/SW-cl.84;PIG15;Ferritin heavy chain;Ferritin H subunit;Cell proliferation-inducing gene 15 protein
遺伝子 ID	14319
SwissProt ID	P09528
免疫原	マウスフェリチン重鎖の合成ペプチド

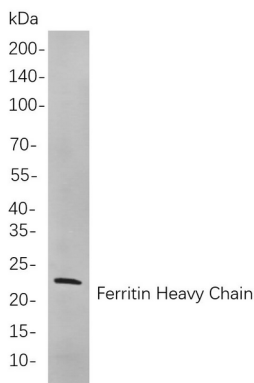
背景

細胞局在：細胞質。この遺伝子は、原核生物および真核生物の主要な細胞内鉄貯蔵タンパク質であるフェリチンの重サブユニットをコードしています。この遺伝子は、重フェリチン鎖と軽フェリチン鎖の 24 個のサブユニットから構成されています。フェリチンサブユニットの構成の変異は、様々な組織における鉄の取り込み速度と放出速度に影響を与える可能性があります。フェリチンの主な機能は、鉄を可溶性かつ無毒な状態で貯蔵することです。フェリチンタンパク質の欠陥は、いくつかの神経変性疾患と関連しています。この遺伝子には複数の偽遺伝子があります。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがいくつか観察されていますが、その生物学的妥当性は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



フェリチン重鎖ウサギ mAb を用いたマウス肝細胞ライセートのウェスタンブロット解析抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。